

2019年8月30日

各県・政令指定都市教育委員会教育長
各市町村教育委員会教育長 様
各 小 中 学 校 長

熊本県理科教育研究協議会
会 長 福島 和洋

第69回 九州地区理科教育研究大会（熊本大会）

第60回 熊本県小学校理科教育研究大会
第58回 熊本県中学校理科教育研究大会
第56回 熊本県中学校理科授業研究大会
（最終案内）

大会主題「自然との関わりを通して、たくましく未来を拓く理科教育」
研究主題
小学校部会「身近な自然に進んで関わり、科学的に問題を解決する力を育てる理科学習」
中学校部会「自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究する力を育てる理科学習」

- 1 主催 九州各県小中高等学校理科教育研究協議会
熊本県理科教育研究協議会
- 2 共催 熊本県小学校理科教育研究会 熊本県中学校教育研究会理科部会
熊本県高等学校理科教育研究会
- 3 後援 九州理科教育研究協会 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会
- 4 期日 令和元年11月15日（金）（受付）8：30～ / 9：00～16：40
- 5 会場 全体会・記念講演（午前） くまもと森都心プラザ（プラザホール）
小学校分科会（午後） 熊本大学教育学部附属小学校
中学校分科会（午後） ①熊本市立井芹中学校
②熊本市立京陵中学校

6 日程

【全体会・記念講演】会場：くまもと森都心プラザ〔プラザホール〕

（熊本市西区春日1丁目14番1号）

8:30	9:00	10:15	10:30	11:40
受付	全体会（75分）	休息		記念講演（70分）
（30分）	開会行事（15分） 基調提案（15分） 研究発表（15分×3）	（15分）		九州大学大学院理学研究院 附属地震火山観測研究センター 教授 清水 洋 先生 演題「熊本地震と布田川・日奈久断層帯」

《全体会発表》

校種	発表題目	発表者
小	一連の問題解決の活動を自ら行おうとする 児童を育成する理科学習指導の在り方 ～検証計画を発想し、他者と交流する活動を通して～	【鹿児島県】 鹿児島市立吉野東小学校 教諭 上山崎 恭平
中	科学的な思考・表現力を育むための指導の工夫～「内言の外 言化」を目指したアクティブ・ラーニングの活用を通して～	【長崎県】 西海市立西海中学校 教諭 段口 亜耶
高	『なんでレンズの焦点距離には誤差が生じるの？』 探究型学習の指導法	【熊本県】 熊本県立宇土高等学校 教諭 梶尾 滝宏

【公開授業・分科会】

小学校部会 会場：熊本大学教育学部附属小学校（熊本市中央区京町本丁 5-12）

13:10 13:40 14:25 14:40 15:20 15:30 16:35 16:40

受付	公開授業	休息	授業研究会 (40分)	休息	研究発表会 (65分)	閉会
(30分)	(45分)	(15分)	協議 (30分) 指導助言 (10分)	(10分)	発表 (15分×2) 協議 (20分) 指導助言 (15分)	(5分)

《小学校部会 公開授業・授業研究会》

学年	単元名・授業者	司会者	指導助言者
3年	『じしゃくのふしぎをしらべよう』 熊本市立龍田小学校 教諭 松元 清志郎	熊本市立黒髪小学校 教頭 森本 洋司	熊本市立川口小学校 校長 野田 寛樹
4年	『季節と生き物』 熊本大学教育学部附属小学校 教諭 牛嶋 克宏	熊本市立田原小学校 教頭 城 智砂	熊本市立弓削小学校 校長 鳥居 昭宏
5年	『電磁石の性質』 熊本市立北部東小学校 教諭 大笹 将寛	熊本市立託麻東小学校 教諭 立石 眞理子	熊本市立山東小学校 校長 西田 範行
6年	『土地のつくりと変化』 熊本大学教育学部附属小学校 教諭 松山 明道	熊本市立楠小学校 教頭 深川 慎也	熊本市立池田小学校 校長 松下 公博

《小学校部会 研究発表会》

学年	発表題目・研究発表者	司会者	指導助言者
3年	自然に親しみ、理科好きな子どもを育てる取組 ～玉名荒尾教育会科学委員会「昆虫・植物採集会」 の活動を通して～ 【熊本県】玉名市立八嘉小学校 教諭 水村 友彦	熊本市立黒髪小学校 教頭 森本 洋司	中津市立豊田小学校 校長 山元 一哉
	主体的・対話的で深い学びを目指した理科学習 ～3年「ゴムや風船でものをうごかさう」 の実践を通して～ 【長崎県】長崎市立鳴見台小学校 教諭 馬場 奏子		
4年	学びを実感する理科学習の創造 ～「かみましき」の学習過程を生かした 「わかる・楽しい」授業づくりを通して～ 【熊本県】甲佐町立乙女小学校 教諭 本田 圭一	熊本市立田原小学校 教頭 城 智砂	遠賀町立広渡小学校 校長 秋武 一基
	日常の自然現象を科学的に思考し 表現できる力を育てる理科学習 ～サイエンスクイズ活動を通して～ 【佐賀県】佐賀市立西川副小学校 教諭 妹尾 香津裕		
5年	身近な自然への興味・関心を高め、 学ぶ意欲にあふれた子どもの育成 ～取材ビデオによる導入と 理科見学旅行による現地学習～ 【熊本県】氷川町立宮原小学校 教諭 三川 智志	熊本市立 託麻東小学校 教諭 立石 眞理子	佐賀市立 諸富北小学校 校長 築波 真史
	理科の見方・考え方を働かせ、学びを深める子どもの育成 ～学習問題の設定から見通しをもって追究し、 学びを生かす学習を通して～ 【宮崎県】えびの市立真幸小学校 教諭 中山 恵二		
6年	科学的な見方や考え方を高め合う理科学習 【熊本県】山鹿市立稲田小学校 教諭 宮崎 清美	熊本市立楠小学校 教頭 深川 慎也	那覇市立教育研究所 所長 平安山 敏和
	子どもが主体的に思考・判断・表現する理科学習 ～第6学年「だ液のはたらき」の実践を通して～ 【大分県】大分市立舞鶴小学校 教諭 拝崎 信雄		

中学校部会 会場：①熊本市立井芹中学校（熊本市西区上熊本三丁目 27-1）
 ②熊本市立京陵中学校（熊本市中央区京町本丁 1 番 14 号）

13:10 13:40 14:30 14:40 15:20 15:30 16:35 16:40

受付	公開授業	休息	授業研究会 (40 分)	休息	研究発表会 (65 分)	閉会
(30 分)	(50 分)	(10 分)	協議 (30 分) 指導助言 (10 分)	(10 分)	発表 (15 分×2) 協議 (20 分) 指導助言 (15 分)	(5 分)

①<<熊本市立井芹中学校会場：中学校部会 公開授業・授業研究会>>

分野	単元名・授業者	司会者	指導助言者
物理	中学 2 年 『電流とその世界』 熊本市立井芹中学校 教諭 増永 眞一郎	熊本市立三和中学校 教諭 藤高 英男	熊本大学大学院 先端科学研究部 准教授 岸木敬太
生物	中学 2 年 『動物の生活と生物の進化』 甲佐町立甲佐中学校 教諭 久保田 恭平	益城町立益城中学校 教諭 村井 勇介	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授 田邊 力

①<<熊本市立井芹中学校会場：中学校部会 研究発表会>>

分野	発表題目・研究発表者	司会者	指導助言者
物理	粘り強く課題に取り組む生徒を育成する理科授業の創造 ～「問いの工夫」と「振り返りの場面設定」 の手立てを通して～ 【熊本県】合志市立合志中学校 教諭 一安 恵	芦北町立田浦中学校 教諭 松本祐一	宮崎市立 東大宮中学校 校長 高岡壯至
	科学的な思考力・表現力を育む授業の工夫 ～協働的な学びで思考を表現させる活動を通して～ 【沖縄県】名護市立久辺中学校 教諭 松川 達		
生物	思考力、判断力、表現力等を育む中学校理科授業の創造 ～思考の可視化によるメタ認知の促進を通して～ 【熊本県】荒尾市立荒尾海陽中学校 教諭 赤星 愛	八代市立第一中学校 教諭 菊川健史	佐世保市立 早岐中学校 校長 緒方 茂
	自然事象を科学的に探究する力を育てる理科学習指導 ～単元「消化と吸収」における 食育の視点を取り入れた実践を通して～ 【福岡県】八女市立星野中学校 主幹教諭 藤吉 康浩		

②<<熊本市立京陵中学校会場：中学校部会 公開授業・授業研究会>>

分野	単元名・授業者	司会者	指導助言者
化学	中学 1 年 『物質のすがた』 熊本市立京陵中学校 教諭 大田黒 弥紗	熊本市立富合中学校 教諭 田代 博士	熊本大学大学院 教育学研究科 教授 島田秀昭
地学	中学 1 年 『大地の変化』 小国町立小国中学校 教諭 田上 博隆 (T1) 教諭 中村 宏美 (T2)	阿蘇市立阿蘇中学校 教諭 宮本 あゆみ	熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 教授 宮縁育夫

②<<熊本市立京陵中学校会場：中学校部会 研究発表会>>

分野	発表題目・研究発表者	司会者	指導助言者
化学	主体的・対話的で深い学びの 視点を取り入れた授業デザイン 【熊本県】熊本市立出水中学校 教諭 平野 正規	合志市立合志中学校 教諭 大久保道太	天草市立 御所浦小学校 校長 佐藤洋一
	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す 単元構想と展開の工夫 ～第 3 学年単元「化学変化と電池」を通して～ 【大分県】大分大学教育学部附属中学校 教諭 石松 一彦		
地学	地元地質教材の確認と活用 ～新しい情報をどう取り入れていくか～ 【熊本県】熊本市立錦ヶ丘中学校 教諭 川路 芳弘	阿蘇市立 一の宮中学校 教諭 古川健一	鹿児島県 総合教育センター 教科教育研修課 義務教育研修係 研究主事 内 祥一郎
	探究のステップを用いた授業の研究 ～アクティブラーニング・ルーブリック評価 を用いたワークシートの活用について～ 【佐賀県】佐賀県立香楠中学校 教諭 栗山 清次		

7 参加費 3,000円 (大会資料代)

8 参加申し込み

下記URLを直接入力するか、QRコードから「第69回九州地区理科教育研究大会 熊本大会」申し込み専用サイトにアクセスしていただき、インターネットより手続きを行ってください。料金の振り込み手数料は各自ご負担ください。

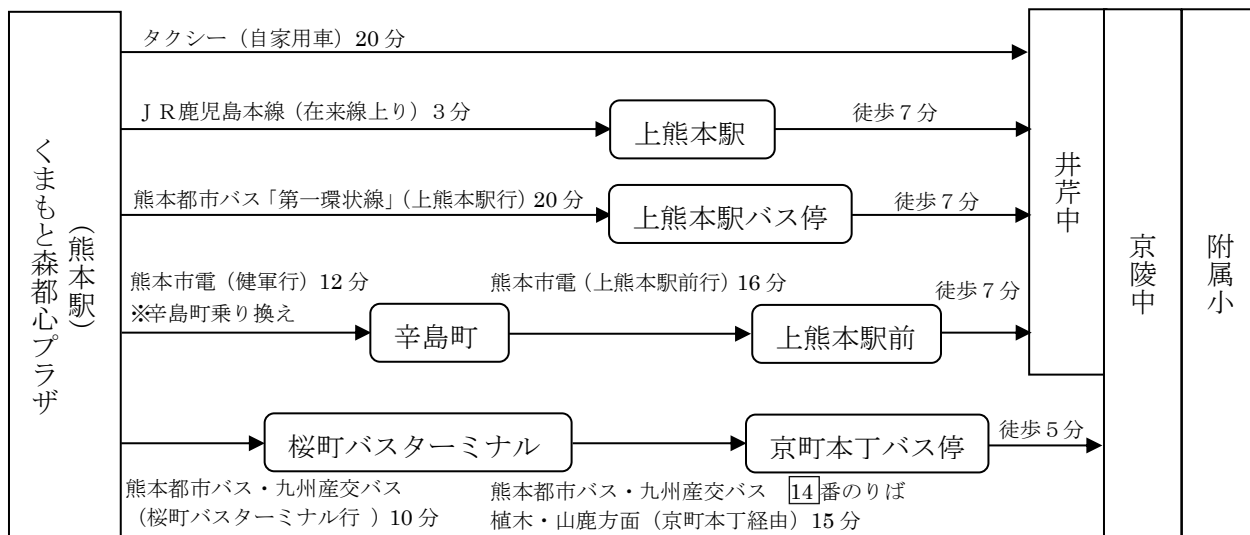
宿泊 (8,300~16,500円)・弁当 (850円)も同時に受け付けております。なお、当日の弁当受付はございません。

申し込み専用サイトURL <https://amarys-jtb.jp/rika2019/>



9 その他

- ① 全体会場 (くまもと森都心プラザ) に自家用車でお越しの方は、地下駐車場もしくは熊本駅周辺の駐車場をご利用ください。駐車場は、いずれも有料となります。
- ② 各分科会場には、自家用車の駐車場も用意されていますが、台数に限りがあります。
- ③ 全体会場 (くまもと森都心プラザ) から各分科会場へは、なるべく公共交通機関をご利用ください。JRでの移動がもっともスムーズです。(※下の時刻表は8月末時点です。)



・ JR九州 熊本駅→上熊本駅

熊本駅発	上熊本駅着
11:46	11:49
12:15	12:18
12:48	12:51
13:15	13:18
13:46	13:49

・ 熊本都市バス「第一環状線」

熊本駅発	上熊本駅着
11:55	12:10
12:25	12:40
12:55	13:10

9 事務局

第69回九州地区理科教育研究大会熊本大会

大会会長 熊本大学教育学部 教授 福島 和洋

事務局 熊本大学教育学部附属中学校 教諭 西田 成一

問い合わせ先: E-mail nishida@educ.kumamoto-u.ac.jp

Tel (096)355-4509 Fax (096)355-0379